

# 令和5年度 利根町はたちのつどい



式典で謝辞を述べる、はたちのつどい実行委員会代表 三谷優花さん



昨年行われた「はたちのつどい」では、新型コロナウイルス感染症予防のため、マスク姿での参加となりましたが、新型コロナウイルスが5類に引き下げられてから初めての開催となった今年は、みんなマスクを外し、素顔で参加することができました。



式典は、はたちのつどい実行委員会のメンバーが中心となって企画し、当日は、佐々木町長や海老澤教育長をはじめ来賓の方々からお祝いの言葉が贈られました。

また、卒業後久しぶりに再会した恩師の方々からも、祝福と激励の言葉が贈られました。

実行委員の三谷優花さんが、二十歳を代表して、「この自然豊かな「利根町」に生まれ、小中ともに学びあった仲間と、本日の新成人として、誓いを共にしていることを心から嬉しく思います。私たちは二十歳という大きな節目を迎えましたが、社会人としてはまだまだ未熟です。今後、初めて経験するような大きな壁にぶつかったり、厳しい状況に追い込まれたりした時に、人生の先輩方を頼ってしまふこともあると思います。その時は温かい目で、ご指導ご鞭撻をいただきますよう、お願い申し上げます」と大人の階段を上り始めた自覚と決意の謝辞を述べられました。

